

平成28年度 加茂市・南蒲原郡教育課程部 活動報告

部長 亀倉 伸嘉

加茂市と南蒲原郡と一緒に活動する体制はない。ここでは、それぞれの活動について述べる。

1 加茂市の取組

加茂市では、「教務主任会」を通して、各校の取組の紹介や情報交換を行い、教務主任会の立場から自校の教育課程・教育内容の見直しを図っている。

〈教育課程に関わる今年度の内容〉

- 7月：各校の「教育課程の大綱」「年間行事予定」について
- 10月：学校評価計画作成及び道徳教育全体計画について
- 11月：各校の教育課程に関する課題について（教科道徳の年間指導計画作成について）
- 2月：来年度の年間行事予定及び新年度教育計画作成について

〈成果と課題〉

学校評価については、内容に改善を加えたり評価方法を工夫したりと、各校で見直しを図りながら取り組んでいることが分かり、新たな視点を得ることができた。今後は、自校にあった、より有効な取組を推進していく必要がある。

今年度は特に、道徳の教科化に向けて、道徳教育の全体計画や別葉、年間指導計画の作成に関する課題や情報について共有し、各校とも、タイムスケジュールの見通しをもつことができた。

2 田上町（南蒲原郡）の取組

田上町では「田上の子は田上で育てる」という目標に向かって「田上の12か年教育」を策定し、その具現化に向けて教職員相互の緊密な連携を図るとともに、教職員の資質向上に資する事業を行っている。

〈研究活動の実際〉

(1) 研究活動の組織について

- 総会、評議員会(各校の校長・教頭・教務主任・研究主任)、部長・副部長会を置き年間計画に基づいて各事業についての調整等を図る。
- 全会員が所属する教科・領域のA部会とその他の分掌部会のB部会を構成し、研究活動を推進する。

(2) 各組織の活動について

A部会は、年間3回以上の研修の場を設定し、講演会や実技指導等の実施及び各校の授業公開を通して指導力の向上、指導計画の充実等を図る。B部会は、必要に応じて適宜部会を設定し、多様な研究活動及び情報交換を実施する。

(3) 研究刊行物について

各年度の取組の記録及び次年度以降の改善をねらいとした「田上町教育研究協議会 事業報告書」を発刊する。

(4) 幼・小・中の連携の推進

幼・小ではアプローチ・スタート・カリキュラムを作成し、小1プロブレムの解決をめざしている。小・中では、児童・生徒の社会性を育成するために、小中連携部を設定し、「町合同あいさつ運動」や「町いじめ見逃しゼロスクール集会」などに取り組んでいる。

(5) その他

夏季全体研修会の実施（8月4日）

講師 新潟市教育相談センター 指導主事 佐藤 昇誠 様
演題 「困り感のある子どもたちへの支援」